

	課題分析	授業改善策
国語	・漢字の知識や文法の知識の習得 ・文章の要点を捉える力 ・自身の体験と意見を結び付ける力	・漢字テストや小学校の漢字の復習時間を増やす。 ・各単元において 200 字程度の文章を作成する機会を増やす。 ・学習のねらいを生徒に明確に伝える。
社会	・社会的事象について、その因果関係や結果について多面的、多角的に思考判断する力 ・学習した内容をもとに、自分たちの生活やよりよい社会について構想する力。	・時事的なニュースを活用する。 ・単元の終わりごとに、パフォーマンス課題や発表活動を設定し、自分事として考えることを促す。
数学	・基礎的な知識と技能に関する力の向上 ・自身の考えを説明したり表現したりする力	・各単元において、必要な既習事項を明確にして復習する機会をつくる。 ・ペアやグループワークを行うことで表現力を付ける。 ・レポート課題などから言葉で説明する力を付ける。
理科	・理科の見方・考え方を働かせて、物事を科学的に探求する力	・観察・実験や普段の学習活動において、事物・現象を量的・関係的・質的・実体的・共通性・多様性・時間的・空間的のうちのどの視点で捉えるか意識させる。 ・既習の知識や生活経験に基づいた根拠のある仮説や考え方を立てさせる。
音楽	・知識・技能の習得 ・表現技能の向上 ・主体的に表現・鑑賞する力の習得	・授業内の技能表現活動への声かけ評価 ・主体的に粘り強く学び、互いの教え合い ・パート内で学びを高め合う活動の工夫 ・曲の分析・批評を引き出すワークシート
美術	・独創的な発想 ・自分の発想への気づき	・発想には正解や不正解というものがないことを伝え、自由に発想させる。 ・浮かんできたアイディアを聞き、具体的なアドバイスをを行う。
保健体育	・知識に基づく技能の習得と充実 ・自分の課題の理解と、それに対する取組	・授業の中で 2 割程度話し合い活動を設ける。 ・毎授業のテーマを提示し、学習カードに達成度を記載させる。ICT で動画撮影させ分析させる。
技術家庭	(技術) ・学習内容の定着 ・ICT 機器の活用 ・情報を見極める力の向上 ・技能の向上 (家庭) ・学習内容の定着 ・技能の向上	(技術) ・ICT 機器を活用し、学習内容の定着、技能の向上を図る。 ・情報モラルについて知識を深め、情報を適切に評価し、使用できるようにする。 (家庭) ・裁縫や調理など学んだ知識を実際の生活に繋げ、活用させる。 ・理解を深めるワークシート等を活用し、学習内容の定着を図る。
外国語	・知識や文法事項に基づいた英文読解力 ・社会的な話題について書かれた英文を読み、要点を把握する力 ・生徒同士の活発なコミュニケーション活動	・様々な演習問題に取り組む機会を増やし、文法知識・読解力の定着を行う。 ・社会的なテーマについて事前にブレインストーミングを行う。 ・少人数授業の特性を生かし、教え合いながら基礎学力を定着を図る。

